

# 教育課程概念図（生活デザイン学科 アパレル・ファッションコース）

## ディプロマ・ポリシー

### 教育目的

大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」および行動指針「忠恕」に基づき、本学科は、生活全般に対する理解を深めながら、被服・デザインの領域において快適な衣生活を創造できる「デザイン力」と「人間力」を備えた人材を育成することを教育目的としています。

### 確かな専門性

1. 日常の被服・デザインについての基本的な知識・技能を身につけている。
  2. 和洋の衣服制作又はイラスト・アニメ等の表現デザインの基本的な知識・技能を身につけている。
  3. ファッションやデザインに関するビジネスの基本的な知識を身につけている。
- また、各コースで身につける知識と技能は以下のとおりです。
- ・アパレル・ファッションコース  
アパレル・ファッション分野の根幹である衣服制作およびデザインの専門的素養を身につけると共に、ファッション業界の全般的な概略を幅広く学び、将来の目的に応じて制作やデザインの専門技術を修得することで、トータルファッションを理解する。
  - ・イラスト・アニメ・デザインコース  
描き方を修得するために、アナログとデジタルの両方の手段において、デザインができる技術を身につけ、デザインに必要な「わかりやすく伝える力」を学ぶ。そして、日常生活において身の回りにあるさまざまなものをデザインできるようになる。

### 社会で実践する力

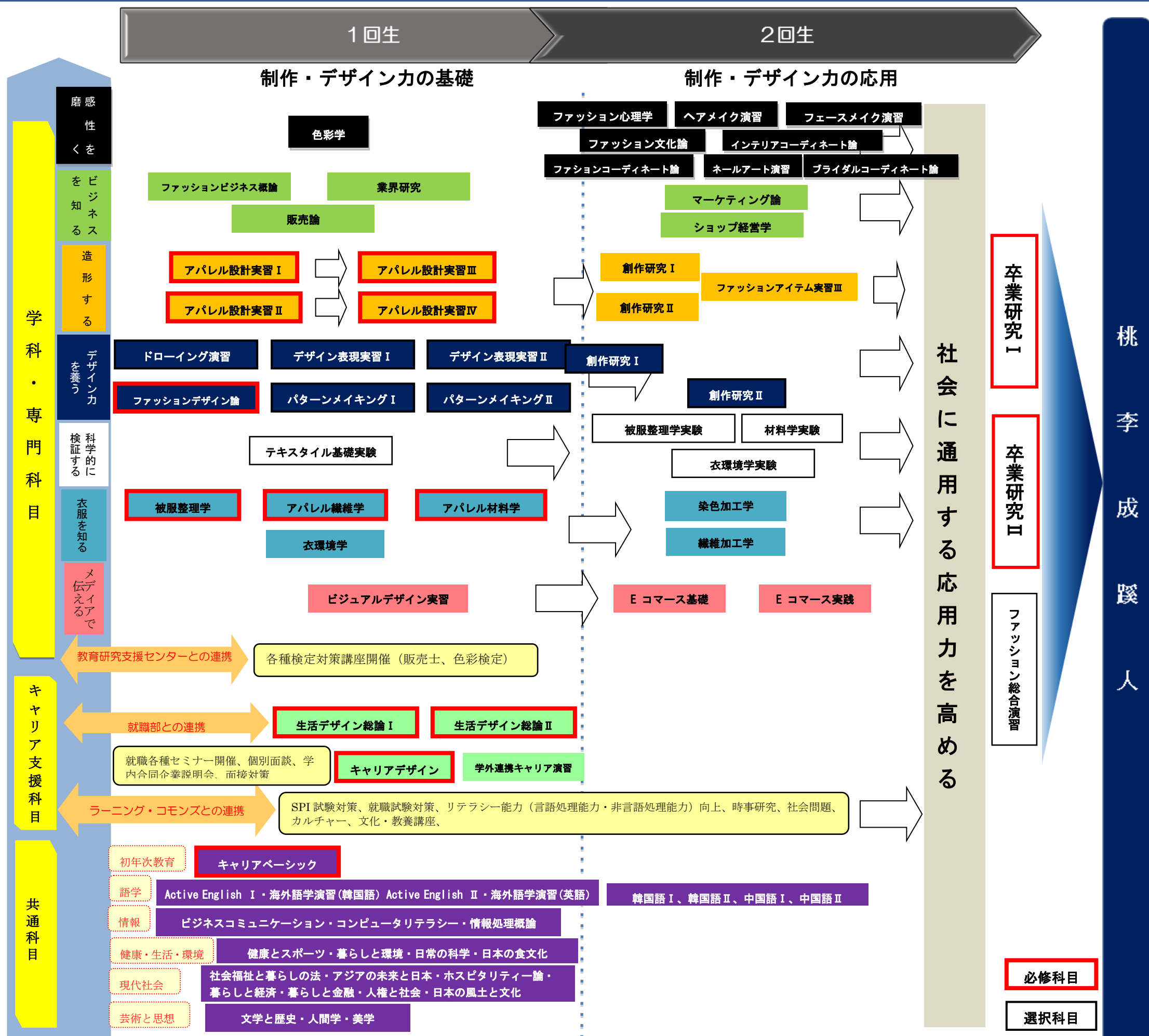
1. アパレル・ファッション業界およびデザイン業界のなかで、自己が就職の中から業界の課題を発見し、解決と業界発展に向けて取り組むことができる。
2. アパレル・ファッションコースにおいては専門技術のスキルアップとファッションビジネスに対して常に興味と向上心を持つことができる。イラスト・アニメ・デザインコースにおいては専門技術のスキルアップと、クリエイティブな発想を継続して追い求めることができる。いずれのコースにおいても継続して自己研鑽を図ることができる。

### 協働できる素養

1. アパレル・ファッション業界やデザイン業界の中に存在する各分野において、それぞれの分野の相互理解の上に同業界が成り立っていることを理解し、他者と協働して取り組むことができる。
2. 自身の置かれた立場と相手の立場を理解して互いに尊重することができる。

### 忠恕の心

1. 他者の意見や考え方を理解するように努め、思いやりの心を持って行動することができる。



社会に通用する応用力を高める

卒業研究Ⅰ  
卒業研究Ⅱ  
ファッション総合演習

桃李成蹊人

必修科目  
選択科目

「人間力」育成 【建学の精神】 ▶ 桃李不言下自成蹊、【行動指針】 ▶ 忠恕（夫子の道は忠恕のみ）